

池田貞徳さんへ

6年2組 柿沼 良太

戦争の伝わりさ、気持ちがか
分かってきました。

講演を聞いていて、話して

いくと、だんぜん心が

感じて、戦争のこわさ、

もしも、自ハカが戦争に

ま持ちつまわれたら、みんな

会えないかもしれないと

思いました。

戦争は、もう二度としないと

いうことを約束し、ずっと

平和をいいたいです。

ほくは、戦争は戦うことですが、

なぜ広島や長崎で戦争しなくては

いけないのか、気になりました。これから毛

かんばってください。

池田貞徳(上人)

6年2組 (堀誠太)

ほくは国語の時間に少しは原はくの勉強
をしたけれど池田さんのお話を聞くとく
わしいことが分かりました。原はくはたまたまの
火災8008で広島全体を燃やしてしまったよ
んてとてもこわいと思いました。その時広島は
人がたくさん死んでいて助けようとしても皮うが
はがれるなんてけんどうもつまみません。し
かも建物は全てまっくらこげなっていてあり
えすまいと思っていました。近くの川では人がた
くさん死んでいるなんて相想像もつかないけ
いこわいと思いました。これだけのことをし
やんのうちに起こしてしまう原はくは本当
におそろしいなあと思いました。

世界で日本しか原はく投下されてないの
で日本しかそのおそろしさをあまりしらない
と思っちゃうけどは世界のいろいろな国に

年 組 (堀誠太)

原はくのことを話してみたりなあーと思いました。
これからもお体に気を付けていろいろたよん
にお話をしてくださいます。
フレイフレイ池田さん。

池田 比呂徳さんへ

六年二組 (須田 一樹)

ぼくは池田さんと会う前までは戦争の
つと別にそれほど怖ろしいことじやないと
思っていました。でも池田さんと会って、
ヒロシマの九日間を~~読んで~~読んだとき初めて
戦争はこあくて怖ろしいな~~し~~と思えました。
とくに「ピカ」と光りが出た時、町のほと
んどが火の海になって、人が死に、そして生
きている人老人ではな~~な~~りのように顔がとけ
かわがはがれおちてる、そんな人を目の前
で見ときました。どうしようもあ~~あ~~たすけてあ
げたいけどむりだとゆうことになったら、
かなしいあまりパニックになってしまいます。
そして人は手を前にだして歩~~ひ~~いて泣~~な~~く
ではなく、うめき~~な~~声をだしている人を田バ
いっかがすると~~恐~~ろしい、そしてたすけてあ
げたいとゆうことが強く感じました。

六年二組（須田 カズキ 一樹）

ぼくは原爆はこの世界にあってはぜら体
に、ためだと思いました。原爆一つで
たくさんの方がその原爆によって死んで
行く、そしてたくさんの方が家族がなくなし
でしまわれます。それとどうして日本だけ
が原爆を落とされたのかを、また
この小学校に池田さんが来たら、おしえ
てくだささい。そして、この戦争・原爆
の恐ろしさをほかの学校にもおしえ
てあげてくだささい。
それと、ぼくはヒロシマの九日間の
話を聞いていろいろな戦争・
原爆の恐ろしさを知りました。
ありがとうございます。

池田と眞徳さんへ

6年2組(三井 恵)

この間は、野方小に来て、原爆の怖さを
教えてくださったさり、ありがとうございます。ま
した。教科書のヒロシマのうたでは、少し
だけ原爆のことが分かりました。その後
池田さんの話を聞き、もっとくわしく原爆の
ことが分かりました。戦争で罪のない人が
苦しむのは、かわいそうだと思います。

世界で日本だけ落とされている、原爆
の怖さは、日本人しか知らないのだから、
他の国の人にも、原爆の怖さを教えて
あげて、二度とこのようなことがないよう
にするのが、原爆を落とされた日本人の
役目だと思います。私も家族や、知
っている人に伝えたいと思います。

これから、お体に気を付けて、原爆の
怖さを伝える仕事がんばって下さい。

池田 眞徳 さんへ

6年2組（結城 日菜）

この前は、「ヒロシマの九日間」についてのお話をしてくださいまして、ありがとうございます。ありがとうございました。おかげで、原爆の事がよくわかりました。私は、ついこの前まで、原爆のことをよく知りませんでした。でも、教科書にのっていた、「ヒロシマのうた」や、池田さんのお話を聞いて、前よりは、わかるようになりました。たとえば、原爆をおとされた人たちは、後のヒロシマのじょうきょうや、ひ害、ほうしゃ線さあびた人々のけがのこと、その他にも原爆の力の強さなどがよくわかりました。しかもこのお話は、池田さんのお父さんが本当に見たこととお話ししてくださりました。私は、こんなにおそろしいじょうきょうがあったと信じたくないぐらいです。でも怖かったです。あらためて、原子爆弾はおそろしい怖い武器だと実感できることができました。本当にありがとうございます。

池田眞徳さんへ

6年2組 木村雄浩

ぼくは話を聞くまでい原爆のことは
良く知らなかったけど池田さんの話を
聞いてゴルフボール一個ぶんの火薬木だけ
であの面積をまわるところに
まうなんて原爆はすごいんだなと
思いました。あとなんで火傷し
た所にウジムシがよってくるのが不
議に思いました。池田さんのお父さんは
こんな所に九日間もいたなんてすごい
と思いました。サッとサレてもうすぐ
六十二年たつけどそのことは日本中で
忘れられないことだと思いました。
一時間お話ししていただきありがとうございます
ございました。

池田真徳さんへ

6年2組 (山田 大貴)

この前は、ぼく達のためにおぼく三鷹が
ら来て下さったのありがとうでした。

ぼくは「ロシマのうた」を読んで、
たんのことを想像したらかなり気持ち悪くて
本当にこらなりました。たのかなと思いました。ぼくは
これほどに人がなりました。たのだから原爆
は初めて原爆の威力を知りました。ぼくは
本当に初めて戦争はこれほど悲しいこと
だと思いました。ぼくは今まで戦争はそ
んなに悲しくないと考えていました。けれど池田
さんのお話を聞いてからは、ちがったと
いうことが分かりました。

本当にこの前は、戦争は悲しいという
ことを、教えて下さってありがとうございました。
ました。

池田と眞徳さんへ

六年二組（山村眞依子）

わたしは、原爆が日本に落とされたんだあとしか
思っています。でも授業でヒロシマのうたを
よんで想像できないくらいこわかったのです。
金曜日に池田さんがいらしてヒロシマの九日間
の話をしてくださいました。ヒロシマに原爆
が落ちたときのことかよくわかりました。その中で
一番おもしろいのは、川から集収所に集める
というところ。人間を集めて、燃やすという
のは、とてもこわいです。いつもの生活では、相づ
像もつかないようなことが戦争になる
と当たり前前のようになくなってしまわないだ
と思っていました。なのでわたしは戦争は、
やめてほしいと思いました。

池田さんの話をうかがい、教科書よりもくわし
いことがわかりました。話をしてくださって
ありがとうございます。

池田貞徳さんへ

6年2組 (東由美)

わざわざ野方小学校に来てくださりありがたうございました。わたしは教科書でピロシマのうたを勉強し、その中ではあまり戦争はこわいぐらいしか思っていませんでした。でも、今回お話を聞いて、一番心に残ったのは、ゴルフホールくりりの大キナの、火薬庫でピロシマが焼け野原になっちゃったと聞いてびっくりしました。いつもテレビでやってるゴルフのホールで焼け野原になっちゃったと考えると、考えろとてつもない火薬庫だったらと、考えろとてつもないおそろしくなれます。私は池田貞徳^恵さんの話を聞いて、とてもよかったです。教科書じゃつまらないことがたくさんあり、とてもうれしかったです。このことを生かして、戦争をくりかえさないようにしていきたいです。

池田 眞徳 さんへ

六年二組 石貝来昌一郎

原爆をよく聞けられ、よくは原爆のことをよく知らないで「原爆、ここあいかい。」

と言っていました。でも勉強や池田さんのお話で原爆がどれだけおそろしいのかがわかりました。

持たすといふくらいまであつい熱が来て体が全ぶわげどじなつて体のかあがはがれて肉が見えるやんて考えたこともなかったのびつも頭からはなれまけん。

よくはこのお話を聞いて原爆に興味を持ちました。そしてとくに戦争が何のことかかあがりましました。なので今戦争をいころの国をめぐらしています。

池田と目黒徳吉さんへ

6年2組 (内山柚梨)

この間はおいそがしや、野方小にいらいしてくださり
ありがとうございました。池田さんのおかげで、ヒロシ
マの九日間のことが少し分かったよ。なな気がし
ます。その戦争の時はとても暑く、中々たくさん
の作業をいしても大変だったこと、で
しょう。そのヒロシマを多くの死人が
出たらしいのはとても悲しいことだ
と私は思っています。

これからもたくさんのお仕事があ
ると思うけど、なな。それともうまた野
方小にいられたら、また書いてくださいね。

池田 眞徳 さんへ

六年二組（森島 葉里）

このまえは、分かりやすくわたし達に講演をしてくださりありがとうございました。わたしは、「ヒロシマのうた」でよく分からなかった原爆のことがより深く分かりました。原爆は、とてもこわいものなんだと感じました。池田さんが持ってきたゴルフボールくらいの大きさだったなんてわたしは知りませんでした。だからその話をしてくれた時、すごくおどろきました。

また、広島のことがよく分かりました。わたしは今まで広島は原爆がおちた所というだけであまり関心がありませんでしたが、池田さんのおかげで、広島のことを考えるようにもなりました。「ヒロシマのうた」から「ヒロシマの九日間」により深めてくれた池田さん、本当にわざわざありがとうございました。

池田さんの講演でいろんなことを感じるこ
とができました。

池田 眞徳さんへ

6年2組（浅利亮太）

池田さんが言ってくれたヒロシマの
原爆の事をおっしゃってぼくは、原爆の
こわさを知りました。ぼくは、いままで

戦争も原爆の事は、あまりよくしりません
でした。でも池田さんの話を聞いて原爆
のおそろしさがわかりました。原爆の落と
した中心の場所の温度は、なんと百万度
といつゝ温度でそこにいた人は、みんな
あとがたもなく消えたりしいです。

ぼくは、その話を聞いてこわかったです。
助かった人もほぼ大やけどをしたりして
いてほんとうにひきょうだと思いました。

ぼくは、池田さんの話を聞いて原爆は、
人々をくるしめたり殺したり大やけど

させたりするなんて、さいていたと思いました。
ぼくは、初めて原爆のこわさがわかりました。

池田眞徳さんへ

六年二組（高橋 沙希）

池田さんが野方小に来て戦争のお話をして下さって教科書で読んだ以上に戦争での人々の苦しみがわかりました。

原爆で体のひふがはがれたりする事は今では信じられない出来事なのに実さい過去にその出来事が起こっていた事は、ものすごくこわいです。人々の苦しみだけではなく、原爆についてもよくわかりました。原爆の火薬はゴルフボールよりも小さく少ない量と聞いて、ゴルフボールよりも小さく少ない火薬の量の原爆一つで人々の命をたくさんうばい、町をこわしてしまうのは言葉に表せないほどこわいです。

池田さんがお話をして下さいましたおかげで、これからの国語の授業や社会の授業で戦争についてよりよく考える事ができそうです。野方小に戦争のお話をしに来て下さってありがとうございました。

六年二組（野木あかね）

私は、池田さんが来てくださるまで

「戦争なんてどうせ過去の出来事だし、原爆も私になんか関係ないからめんどくさ

いなあ。」

と思っていました。でも、お話の後は、

「戦争も原爆も何う人も命をつばたり、傷をおあせる悪魔みたいなものなんだ！
関係ないんじゃないかと、同じ日本人がそんなひどい目にあってるんだからすごく関係あるんだ。」

と思えるようになりました。それに、人の命や動物の命、植物の命など、全ての命の大切さをあらためて実感しました。

原爆のおそろしさ、命の大切さなどたくさんのお話を教えてくださって本当にありがとうございました。このけいけんを生かして原爆で亡くなった人の分も精いっぱい生きたいです。

池田貞徳さんへ

六年二組（野木 あかね）

七月十一日に「ヒロシマの九日間」のお話を私
たちにしてくださってありがとうございました。
池田さんがおっしゃったことの中で私が一番印象
に残ったのは、

「服も体もボロボロの人が両手をななめ前方
にして歩いている。」

というところですか。原爆に関する本を読ん
だ時や、お話を聞いてるだけでもおそろしいの
に、そんなにくささんのお叱けのような人たちを
実際見た人は、絶対に「家に帰りたいたい」と
思うと思います。私だったら「思う」よりも「家
に帰っている」と思っています。

「ボロボロで全身やけど」の人が、自分の方に
うめきながらふらふら歩いてくる……
そう思うだけで気絶しそうになります。

それにたえた人達は本当にすごいと思えます。

池田眞徳さんへ

六年二組（岩間 千佳）

野方小学校にいらして下さりありがとうございました。
うごきました。国語では、とロシマのうたの
授業はしていましたが、少ししか分かりま
せんでした。しかし、今回、池田さんのお話を
聞いて、だいぶ分かりました。（経験してい
ないので、全部分かったとは言えませんが。）
その中で特に印象に残ったことがあり
ます。池田さんのお父さんが人を助けよう
としたら、人の皮膚がべロリとむけた
ということなんです。私はその話を聞いて
ゾクッと思いました。人を助けようとする
だけで皮膚がむけるなんて、原子爆
弾はこれだと思います。でも、たぶん
私か思っている以上に原子爆弾はこれ
いと思います。私は、これから人を助ける
心を持ち、二度とこのようなことが

六年二組（岩間千佳）

おきないでほしいです。

さきほども申し上げましたが、今日野方小学校におこしくたさってありがとうございます。うございしました。これから他の学校での公演もがんばってください。

池田と眞徳さんへ

6年2組 (高柳秀和)

暑いなが学校にきてくださってありがとうございます
ごゼリました。ヒロシマの教科書を
読んでて文があかりませんでした。
池田さんが学校に来てよかったです。
です。ゼミまた来てくださる
いげんばく八月十六日午後六時
十五分におとされました。日本全
体ぼろぼろな人いたと言おう言葉を
してくわてありがとうございます。
した。とてもかんじがしてります。
ほんとうにありがとうございます。
たいいまのじだいでよかったです。
戦争がもしバクダンがおちたら
人がやけつげになつていました。
戦争はつらいと田べいしました。
なかがかかえるくもつしないたく
いです。

油屋徳十3<

0年2組 (柳町実祐)

油屋徳十

116番おち船おのり米むたかおこり(116番)に
つた。おち船^{おち船}に^{おち船}おち船^{おち船}の
おち船^{おち船}。

116番おち船おのり米むたかおこり(116番)に
つた。おち船^{おち船}に^{おち船}おち船^{おち船}の
おち船^{おち船}。

おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}
おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}
おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}

おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}
おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}
おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}

おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}
おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}
おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}

おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}
おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}
おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}おち船^{おち船}

池田眞一 徳くん

6年2組(竹内 章太郎)

ぼくはとても心だのこともたが「」っあ
します。

「っあぼくはぼくは「」っあ
くの本を「」っあこしがあります。そのこと
ちが「」たこと外何「」もありません。死体の
米女死体によりで「」度もおるとした
げんばくの本当の「」が「」を「」しました。

「」目は「」ゴルッポールの「」な「」な物
たく「」この人「」を「」こと「」と「」
「」こと「」す「」と「」大きい「」が「」
「」に「」近「」な「」が「」も「」で「」
「」ます。そこは「」ぼくは「」も「」
「」人を「」ね「」せる「」ものを「」作「」
「」得「」こ「」ほ「」し「」も「」は「」です。

「」眞徳さんの「」話で「」ぼくは「」に「」知「」る
「」が「」で「」きました。本「」に「」が「」
「」「」「」「」

池田 昌徳さんへ

6年2組 (橋本 真弘)

あざあざ大赤々なのに野方小学校
校まで来ていただきありがとうございます
ぜひいます。今後出来ればヒロシマの
うたをわかっていきます。ヒロシマの中
たずは黒々と死人と動けな人の
めき声などとしか書いていたりけど
^お話のゆではトラックに人を運ぶ
時におずるりと皮がはがれたり、その
まうな人を穴の中に入れてガソリ
ンをかけて火をつけてたりなどして
^火がすかなどすぐくひんな事もあ
たっつてあかりました。ヤウに5千個
くらしいあればもしかしたら日本はな
破かいてきこまうがもし戦ないよう
な原子爆弾もゴルボールがら
いなどいっすいな事も教える下
ありがとうございました。

池田七景徳さんへ

6年2組 (宇田川比菜乃)

この前は、ヒロシマの戦争についてお話して下さりありがとうございます。池田さんの話を聞いて戦争についてよく分かりました。そして、その中でとくにびくりましたのが、ゴルフボールだけでヒロシマを地獄にしたことです。ゴルフボール何個かで何千人、何万人もの人を殺してしまつたので、ショックで体がふるえました。日本だけ原爆を落とされ、何万人もの人達を殺してしまつても悲しかったです。また、まだ生きているけれど皮はとれ、手をのばして歩いている人達を、想像すると、もうじき、でもこわいです。戦争がほんなにこわいか、ほんなに苦しいかお話してくれて本当にありがとうございます。私たちも、戦争で悲しみに亡くなつてしまつた人のことを考え、これから生きていきます。

池田眞徳さんへ

六年二組 (中瀬 里菜)

ヒロシマの九日間で私は改めて原爆がおとされた
断くはま。黒でウジムシなどがわいてもいいけど地
ごくなのが感じました。^{3000g} くらいはごっこごうもつさま
せん。私は戦争のことをあまくみていました。戦争のこと
よくしらずあまり考えなかったことがあります。でし
た。でも、話をうかがってよく考ええるようになってなり
ました。人々はいたく苦しんで死んでいく。しかも
それをたいけんした人は今生きてて、その人の方
がその時の死人のようすが黒々とした人などい
たのをおい出したらびるえがとまらなくなる
かもしゆきせんニンがりお話をしていたただきな
り戦争のことがわかりました。

野方小に来ていただきありがとうございます。
した。

池田と眞徳さんへ

6年2組(横江遼太郎)

戦争はたくさんの方が死んでいく悲しい
惨なことをかと思っていました。しかし池田さん
から話を聞いて、うでの皮がフロリとはかれ
ていたり、全身大やけどをしていたり、
争は本当におそろしいことだと分かりました。

池田さんの父は戦争を体験していて、
風でふっ飛ばされたときも、仲間がトラックに
乗っていたときも助かってくれてくれました。
ドラム管とトネルでぐうぜんを助かるため
てぼくは本当にきびきびと思いました。けん
もすごかったです。ゴルフボールよりも少し小さい
ものがそこまでの威力をおよぼすなんて

考えられないと思いました。そしてその爆発
たときの熱いさがすごいのと思いました。一番熱い
いところは太陽のまわりなんですよ。すごい熱いさだ
と思いましたが、いろいろな戦争のことを教えることで
ありがとうございました。戦争のことを知ることもできました。

六年二組（小林 佑歌）

この前はわざわざ野方小学校に「ヒロシマの九日間」の
のこについて話して下さい、ありがとラござい
ました。今、「ヒロシマのうた」の授業をしていると
申です。けれど、たく想像のつかないことばか
りでした。そして、池田さんから話を聞いたら、もう
聞けないほど怖くなりました。話をしてくれてい
ると中などには、もう怖くて怖くてたまらなかつた
です。それに、ラをだと思、たことも何度があ、たけ
れど、そ本が本當のことな訳だから、とてもおそ
ろしか、たです。原ばくは、ゴルフボールよりも小さ
いんですよ、あ、あんなに小さいのにヒロシマ全体を
破がいてしまふと聞いても、と大きがたら、。と思っ
と、とてもおそろしいです。私は、戦争なども、ふつうに
戦う、だ、「家が燃える」などしが考えていなが、たけど、
せくな、た人が、是のふみ場もないほどいて、そ本が、の、
ぺらぼ、うた、たり、度か、はが、来、て、いた、り、して、見、て、ら、本

六年二組（小林佑歌）

ないほごいるんだから、自分か思っていたおそろしさよ
以何百倍も何千倍もおそろしいことが分がりました。
た。私は人を殺すということが許せません。なので、もう
二度と同じようなことは、だらないでほしいです。

池田眞徳 さんへ

六年二組 (角 風音)

先日はわたし達のために「ロシマの九日間」をはなして来て下さりありがとうございました。学校で勉強した「ロシマの夜」と今回の池田さんのおはなしを見比べて「栗田」がいあろしいて思った事は人が溶けてしまっほどの熱い火があつたといつことですか。最近暑い日が続いていますがこんな暑さとは比べられるよな熱さではないでしょうか。もう熱いと言つてはなれたいですね。体験している訳ではないのでよくは分かりませんが熱すぎて熱くなかつたりするのかなと思つたりもします。

今回のお話は少しむづかしかつたですが原ばくのおそろしきは国語の授業のときよりよく分かることができました。もつ六年なので、もっともつと深く考えようと思つています。本当にありがとうございました。

池田と眞徳さんへ

六年二組 秋元実代子

金曜日きでくたさしりありが
とうござりました。

あたしは、広島島の原爆につ
いてよくわかりました。

戦争とは、とてもつらいこと
もわかったし、こと戦争は、
おきこはなさないこともわか
りました。

あと、原爆のおちたあとの雲が
きのこ形になるなど、広島島は
おとされたバクダンはナンゼ
ン庶々なとお話を聞いて、よ
くわかりこれからの国語の勉強
に、とてもやくたつていくと思
うので、お話を聞いて、よか
ったです。



池田七海、徳さんへ

6年2組 (工藤 彩乃)

ヒロシマのうたと、ヒロシマの九日間は、
あまじいことなのかなと思って聞いたり
けど、せいぜいちがく、ところもあか
りかわりかたです。ちよつと一ち
れは、
と思うと、こもあつたけど、あか
りか
すく、
でも、
た。ヒロシマのうたとちがうところ
あつて、
そ
かりか
ご
ひろ
い

池田貞徳さんへ

六年二組（山口座人）

ぼくは一度お母さんにすすめられて、ヒロシマの九日間を讀んだ事があります。全部は讀めませんでした。ぼくはその時、おれおれぐらしか思わなかったけれど、今回お話をうかがって、母さんの方のつらさは、非心さんをもよく知る市子が出来ました。ぼくはお話を聞きながら、二つの市子を孝へしました。一つ目は、もし原はくが東京に落ちたら、みんな死んでしまい自分も死んでしまう。もし自分が生き残っても、周りをみると、もう何もなく、みんなのあめき声か、もこもこ地獄にいらるような感じがすると思う、という事です。二つ目は、大げねで、生きている人のようです。お話は、うごきつかむとすべり、落ちると聞いたら、ろしかつたです。ぼくは、そらうすると、こねて、こねてた、こねてませんでした。このお話を聞いて、もう

年組()

一度フヒロシマの九日間^レを^レ読んで考え
直しもう二度とこのふうなことがなりを
とを^レおがいたいです。この事を^レお話しして
くおすうを^レおりがとうぞい^レました。これから
モリソン夫人^レにこの事を^レ伝えてあげてく
ださ^レり^レえ^レう^レす^レね^レば^レせん^レ争^レは^レま^レつ^レら^レな
り^レし^レ平^レ和^レに^レな^レる^レので^レよろ^レしく^レお^レお^レか^レい^レしま
す。本当に^レお^レり^レが^レとう^レぞ^レさ^レり^レました。

池田貞徳さんへ

6年2組 (福田智子)

私は池田さんの講演を聞いてロミマの事は本当に非ザムな出来事に近づけたと思いました。私達は本当の地獄を知りません。

ロミマのうたと初めてほんの少し知ったくらいでした。

今回池田さんのお話は、前よりかも大きく前進しました。たかさんのゴガヤがあられた原はくはゴリッポールくうこのウランがメここだったとそれだけ多くのタバコ建物を消してしまっばくのに力はまだまだあると田んこです。世界はただ一つ原はくをおくされた国は他の国に1の非ザムな事もあったえな。いけな。いと私も田んこました。これからもたかさんの場所を回ると思っています。たかさんの入りにこの原はくの事をつたえようとして田んこました。

がんばって下さい。ナメウなう。